



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.12.22(木)

No.131

文責
松永

大江小のみんなが大切な一人です！

12月10日は「世界人権デー」でした。私たちの生活の中では、インターネット上の人権侵害、感染症を理由とする偏見や差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動を取ることが大切ではないか…と呼びかけられています。大江小でも、人権標語づくりなど、様々な取組を進めてきました。昨日の児童会集会では、2年生が学年の取組（人権メッセージ）を発表しました。



「誰か」のこと じゃない。 人権週間 12月4日-10日



2年生作の「人権メッセージ」の一部を紹介します！

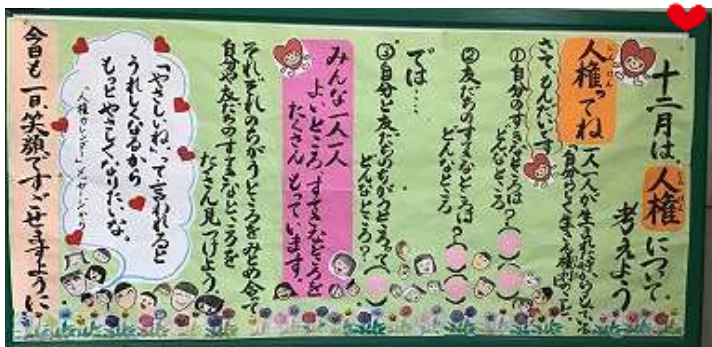
- ◆やさしいね。いいことしたね。明日はきつといい子になると思うよ。
- ◆むずかしい言葉は言わないけれど いっしょに遊ぼうと言うよ。
- ◆きみがありがとうと言ってくれたら ぼくもみんなもうれしいよ。
- ◆帰る時に 友だちがさそってくれて うれしかったよ。



2年生に1年生と6年生が感想を伝えました。それを受けて2年生が思いを話しました。

“人権”に関する掲示コーナーもありました

学校のいろんな場所に、素敵な取組が掲示されています。人権標語やメッセージ、「えがおの花を咲かせよう」、「ふわふわ言葉や元気が出る言葉集めの木」といった内容です。自分も友達も大事にできる大江の子どもたちでいてほしいです！



「わあっ！いちょうの海ができていますよ！」

朝からは、昨日降った雨の影響で、落ち葉が光って見えました。でも、路面に貼りついたようになっていて、ほうきの手を持って掃除をする5年生からは「今日は取りにくいな～」の声が！そこに登校してきた1年生の言葉が「わあっ！いちょうの海ができていますよ」でした。まさにそんな感じでした。

